

全国空襲被害者連絡協議会「8.10 集会」にご参集の皆様、お疲れ様でございます。れいわ新選組、参議院議員の船後靖彦でございます。

76 回目の敗戦の日を前に、本集会が開かれることの意味を深く感じております。アジア・太平洋地域に多大な被害をもたらし、同時に国内民間人に対しても心身に深い傷を残した先の大戦の国家責任を問い、空襲被害者への補償の立法措置を今一度推し進めるための機会と捉えております。

戦後 76 年間放置されてきた空襲被害者の皆様のお声を聴き、れいわ新選組といたしましても、引き続き、立法措置に向けて粘り強く働きかけてまいりたいと存じます。

引き続き、よろしくお願い申し上げます。